

# 全国版五城目と我がマラソン人生

工藤 行雄 (浅見内出身)



ホノルルマラソンには33大会連続で参加し、完走しています。

この冬、五城目町は例年になく大雪だったとか、その中で皆様ご覧になりましたでしょうか。2月10日付週刊新潮トップページ「全国の神社鳥居風景5ヶ所」になると、我が五城目内川黒土が掲載されていたのです！雪化粧の山々と朱色の黒土稲荷神社のコントラストが見事で感動し誇らしく感じました。

今回、寄稿の機会をいただき、私を育ててくれた五城目と縁あつての今日までのマラソン人生を書かせていただきます。こんな人も居たんだと思って読んでください。

私は浅見内から大雪の日も5年間通学し、昭和28年に五城

目高校を卒業。在学中は少ない陸上部員と共に練習し、全県高校駅伝で選手として県南から県北までタスキを繋ぎ走ったおかげで、基礎ができました。縁あつて大館市出身の、ボストンマラソンで日本人初優勝した山田敬蔵選手とも矢場崎で走り、その後もマラソン会場で会うたびに、「オメヤも来てだが」と声をかけてもらい、記念にメダルをいただいたこともありまし

た。

上京後はサービズ業旅行社に入社し、現在に至るも、ある時JALの業界運動会に参加し、まだ走れると思ってマラソンクラブに入会。そこからJALホノルルマラソンにツアーを作り、初めてのフルマラソンに挑戦。特に55歳年齢ベストタイムは3時間18分で、85歳で挑んだ一昨年の記録は9時間8分。今日まで33年間連続出場・完走をしており、この道がゆがんでいるか分かるほど。今年は50回記念大会ですので、皆さんと米寿を

前に準備中です。さらに仕事面でもいろいろなご縁があり、年齢を忘れ国内はもちろん海外旅行も。ある時はピラミッドを這い上がりながら昇ったり、万里の長城を走ったり。後の総理大臣小淵先生とアメリカアトランタマイアミでの大会で、さらに秋田の菅先生とは成田山で会い、「この前五城目に寄つて来たよ!!」と会話し

たことも。

今は都議会の仕事もさせてもらっています。たくさんのご縁をいただき、頑張っていられるのも、我が内川湯ノ又の與左右衛門さんが作ったお米を食べ、お客さんにも贈呈し喜んでらっしゃるから。妻(横手市出身)には海外でも家庭のことも苦労をかけた。感謝です。お世話になった湯の越温泉にゆつくり入浴するのが夢です。

毎回広報ごじょうめを送ってもらい、情報がわかり五城目にいるように感じ、さらに若返りそうです。ありがとうございます!!



## 一関 □□さん (17歳・畑町)

秋田高等学校3年、硬式野球部所属。チームの投打の軸として、今月8日に開幕する「第104回全国高等学校野球選手権秋田大会」での勝利を目指します。

### チームの投打の軸として最後の夏に臨む

小学校3年の時に野球を始め、以来、投手として試合に出場してきた一関さん。五城目第一中学校3年の夏には、投げてはエース、打っては中軸として、チームを31年ぶりとなる全県大会へと導きました。

その一関さんが中学卒業後に選んだのが、県内の高校で最多となる、19回の夏の甲子園大会出場を誇る秋田高校硬式野球部です。同部に代々伝わる、「実力の差で相手を圧倒すること」を意味する「鎧袖一触」という言葉が示すように、勝ちにこだわって鍛錬を重ねてきた同部には「自主性」という強みが脈々と受け継がれます。

「各選手が様々な場面で自分で考えながら、最善の選択をしている」

と、一関さんが話すように、試合の流れを左右する一瞬の判断力を、練習時や私生活面で、各役員が与えられた役割をこなすなどして養っています。一関さん自身は、「環境チーフ」、「バッテリチーフ」を務め、部室・グラウンドの環境整備や、投手・捕手間の連携の確認などを全部員の先頭に立って行います。

そのような環境の中で着々と実力を伸ばし、打者としては中軸、投手としては長いイニングを任されるなど同部の主力を担い、昨年9月の県大会準々決勝では、試合には敗れたものの、同大会準優勝校の大館桂桜を相手に1回途中からマウンドに上がり、9回までを2失点に抑える好救援を見せました。また、プレー面のみならず、「自分のことだけでなく、様々な場面で周りに気を配れる

ようになった」と、精神面でも大きな成長を遂げました。

今月8日からは、夏の甲子園への切符をかけた県予選が開幕します。一関さんは、「春の大会で負け、何がチームに足りていないかを全員で確認しながら練習してきた。どこよりも長い夏にできるようチーム一丸となって戦う」と、最後の夏へ向けた意気込みを話しました。



### 五城目で過ごす最後の月

Hello to the rainy season! I love this type of weather as it reminds me of my home in Australia. It is the perfect weather for a cup of tea and a good book.

梅雨の時期になりましたね。この時期はふるさとのオーストラリアを思い出せるのでとても好きです。ゆっくりお茶したり、本を読んだりするのにぴったりですね。

Last month I have taken the time to visit the morning market several times including the super morning market. I like exploring markets because you can find so many unique and interesting items. At the end of May I also undertook my first grading in Kyudo which I passed! I have been practicing Kyudo for over a year now.

先月は出店緩和の日も含め、何度か朝市に足を運びました。面白い商品や、個人的な商品を見つけるのが好きで、朝市通りをぶらぶら歩くのがとても楽しいです。5月の下旬には、弓道の昇級試験に初めて合格しました! 今では、弓道の練習を始めてから1年以上が経とうとしています。

This will probably be my second to last article for the town magazine as I will be returning to Australia in August. I have loved my time here in Gojome-machi as it is such a kind and welcoming place. Take care and until next time.

8月の始めにはオーストラリアへ戻るようになりましたので、今回と次回をもってこのコーナーも終了となります。五城目町は居心地が良く、皆さんはとても親切で、ここで過ごした時間をとても気に入っています。また来月まで、お互いに気を付けて過ごしましょう。

## ごじょうめの文芸



### 一短歌

六月の大樹の葉かげにそれぞれの鳥ゐてそれぞれの囀りをせり

大川 小熊 正明

母の日のちよつと早めのプレゼントサンキューコールの娘の声弾む

西磯ノ目 小玉 明子

朝早く草取りするわれに聞こえる野太く鳴きいる山鳩の声

岡本 大石 政子

### 一俳句

街路樹の新緑光り町染めて

畑町 本間 恵子

一斉に背伸びしている青田かな

昭辰町 本間 富子

物干し竿背が縮まったか冬の朝

広ヶ野 三浦テツ子

### 一川柳

百年も使える道具よく売れる

台 伊藤 均

ありがとう今年も咲いた桜見る

佐々木敏子

一億の願い平和を祈るだけ

八郎瀧町 桜庭 湖風

盆栽の小さな世界という我が家

新畑町 渡辺 松風

## ケリーのぞじょうめ奮闘記



Kelly Joan Morgon  
ケリー・ジョアン・モルゴ  
2020年12月に町の英語学習者助手 (ALT) に就任しました。出身地は、オーストラリアのノーザンリトリック州のハンプデールという町です。得意なスポーツはネットボール/よろしくお楽しみします!!